

日本救急医療財団の活動報告

平 賢二 事務局長

2021年2月中旬から4月上旬までの財団の活動について報告します。

総務部門に関する報告

平田 真教 総務部

1. 常任役員会開催について

3月5日（金）14時00分より財団会議室において、常任役員会が開催されました。議題は、①令和2年度収支予算書（変更案）、②令和3年度事業計画及び収支予算書（案）、③評議員の選任（予定）、④病院救急救命士等研修内容検討委員会の設置、⑤「第19回評議員会開催」に係る決議及び報告事項について審議されました。

常任役員会終了後「第44回救急救命士国家試験新型コロナウイルス感染症対策会議」を開催しました。「令和2年度厚生労働省所管医療関係職種国家試験における新型コロナウイルス感染症対策について」に基づき、サーモグラフィカメラによる全員検温の実施、濃厚接触者への対応及び別室の確保、発熱者に対する迅速抗原検査の実施、ソーシャルディスタンスを確保した試験室、マスク着用の義務付け、手指消毒のためのアルコール消毒液の設置、看護師の配置などを行ったうえで実施することを確認し、第44回救急救命士国家試験を全体として安全・安心を与えるように実施することとしました。

2. 第20回理事会開催について

3月12日（金）14時10分より東京ガーデンパレスにおいて第20回理事会が開催されました。議長には、定款第37条により横田裕行理事長があたり、議事録署名人には、定款第44条第2項により出席の池田ひろみ、植月道雄監事があたることを確認しました。

議題及び報告事項は下記のとおりです。

< 議題 >

- (1) 令和2年度収支予算書(変更案)について
- (2) 令和3年度事業計画及び収支予算書(案)について
- (3) 病院救急救命士等研修内容検討委員会の設置について
- (4) 第19回評議員会開催について

< 報告事項 >

- (1) 評議員の選任(予定)について
- (2) 任期満了に伴う次期役員の再任依頼について
- (3) 理事長、副理事長、常務理事の選定について
- (4) 第21回理事会の招集について
- (5) 第44回救急救命士国家試験の応募状況について
- (6) その他

- ・新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法(指針)について
- ・AEDの適正配置に関するガイドライン(英語版)について

令和2年度収支予算書(変更案)、令和3年度事業計画及び収支予算書(案)、病院救急救命士等研修内容検討委員会の設置、第19回評議員会開催(令和3年6月18日(金)、14時00分から15時30分、於アルカディア市ヶ谷)の決議がされました。

また、報告事項として、評議員の選任(予定)、任期満了に伴う次期役員の再任依頼、理事長、副理事長、常務理事の選定、第21回理事会の招集、第44回救急救命士国家試験の応募状況、その他(新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法(指針)、AEDの適正配置に関するガイドライン(英語版))について報告があり、了承されました。

3. 第18回評議員会開催について

3月12日(金)16時00分より東京ガーデンパレスにおいて評議員会が開催されました。

議長には、定款第20条により相川直樹評議員が互選され、議事録署名人には定款第27条第2項により松田周三評議員と山本保博評議員が選出された。

議題及び報告事項は下記のとおりです。

<議題>

- (1) 令和2年度収支予算書(変更案)について
- (2) 評議員の選任(予定)について

<報告事項>

- (1) 令和3年度事業計画及び収支予算書(案)について
- (2) 病院救急救命士等研修内容検討委員会の設置について
- (3) 第19回評議員会開催について
- (4) 任期満了に伴う次期役員の再任依頼について
- (5) 理事長、副理事長、常務理事の選定について
- (6) 第44回救急救命士国家試験の応募状況について
- (7) その他

- ・新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法(指針)について
- ・AEDの適正配置に関するガイドライン(英語版)について

令和2年度収支予算書(変更案)、評議員の選任(予定)の決議がされました。

報告事項として令和3年度事業計画及び収支予算書(案)、病院救急救命士等研修内容検討委員会の設置、第19回評議員会開催、任期満了に伴う次期役員の再任依頼、理事長、副理事長、常務理事の選定、第44回救急救命士国家試験の応募状況、その他(新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法(指針)、AEDの適正配置に関するガイドライン(英語版))について報告があり了承されました。

試験部門に関する報告

徳竹 伸重 試験免許部

1. 第44回救急救命士国家試験実施状況

3月14日(日)に全国5試験地(北海道、東京都、愛知県、大阪府、福岡県)において実施

しました。

受験申込者は3,052名で、そのうち2,999人が受験し、2,599人が合格しました。(合格率は86.7%)

合格者の発表は、3月31日(水)午後2時に厚生労働省及び財団のホームページ受験地、受験番号を掲示して発表するとともに、国家試験における採点除外等の取扱いとした問題、国家試験問題の正答肢を掲載しました。

また、受験者全員に成績通知書(合格者には合格証書)を郵送しました。

合格者の救急救命士名簿登録は、各人の申請に基づき救急救命士免許証を交付することとなっています。